



ファミリーホームを舞台にした映画、 3月の上映は

「アリスの住人」

ファミリーホームで生活する主人公「つぐみ」。幼少期に父から性的虐待を受け、その事実を母に告げられなかった。そのトラウマに囚われる。

つぐみの表情は愁いをもち、何かものがない、頼り気のない若者。周りの大人たちから、そして好意を持った青年との交流から、少しずつ心を開いていく。

64分という短い時間の中でFHの制度は十分に描き切れてはいませんが、一人の少女の「揺れ」を描いた作品になっています。 (大柳記)



つぐみ18歳。
傷ついた天使の希望と再生の物語。

2022年3月の公開は

3月25日(金) ~ 31日(木)

「京都みなみ会館」075-661-3993 (東寺出口から徒歩1分) で。

上映時間等は、上記にお問い合わせください。